

「施工パッケージ型積算実務マニュアル」【お詫びと訂正】

日頃より当会の出版物をご利用いただきまして厚くお礼申しあげます。

この度、ご購入いただきました「施工パッケージ型積算実務マニュアル」におきまして、掲載内容の一部に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

【訂正箇所】 下記（１）および（２）を赤字の通り訂正いたします。

（１） 33 頁～34 頁：下記表 1-1-1 および P' 計算式

表 1-1-1 下層路盤（車道・路肩部）の代表規格・構成比

	規格	構成比 (%)	東京 (H24.9) (円)	名古屋 (H25.2) (円)
K		9.92	—	—
K1	モータグレーダ [排出ガス対策型 (第1次基準値)] ブレード幅 3.1m	3.64	15,200	15,200
K2	ロードローラ [マカダム・排出ガス対策型 (第1次基準値)] 質量 10~12t	2.82	11,700	11,700
K3	タイヤローラ [排出ガス対策型 (第1次基準値)] 質量 8~20t	2.64	10,800	10,800
R		15.87	—	—
R1	特殊運転手	8.43	17,300	16,600
R2	普通作業員	6.13	14,000	13,700
Z		74.21	—	—
Z1	軽油 1.2号 パトロール給油	2.09	106	116
Z2	クラッシャーラン C-40	71.94	3,000	2,800

$$P'(\text{名古屋H25.2}) = 547.55$$

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \frac{3.64}{100} \times \frac{15,200}{15,200} \times \frac{1}{1.5} + \frac{2.82}{100} \times \frac{11,700}{11,700} + \frac{2.64}{100} \times \frac{10,800}{10,800} \right\} \times \frac{9.92}{3.64 + 2.82 + 2.64} \\
 & + \left\{ \frac{8.43}{100} \times \frac{16,600}{17,300} \times \frac{1}{3} \times \frac{1}{1.5} + \frac{8.43}{100} \times \frac{16,600}{17,300} \times \frac{2}{3} + \frac{6.13}{100} \times \frac{13,700}{14,000} \times \frac{1}{3} \right\} \times \frac{15.87}{8.43 + 6.13} \\
 & + \left\{ \frac{2.09}{100} \times \frac{116}{106} \times \frac{54}{120} \times \frac{1}{1.5} + \frac{2.09}{100} \times \frac{116}{106} \times \frac{66}{120} + \frac{71.94}{100} \times \frac{2,800}{3,000} \right\} \times \frac{74.21}{71.94 + 2.09} \\
 & + \frac{100 - 9.92 - 15.87 - 74.21}{100} = 481.13172 \dots \div 481.2 \text{ (円/m}^2\text{)}
 \end{aligned}$$

以上のとおり算出した積算単価(481.2 円/m²)に、情報化施工機器費を単価表で加算します。

（２） 191 頁： 3) ③特別調査結果の適用

(誤) 平成 24 年 10 月適用 → (正) 平成 25 年 10 月適用

以上